

2025年度 第35回 こうさい療育・支援セミナー

【 開 催 要 項 】

1. 弘済学園の紹介と療育・支援セミナーの開催目的

弘済学園は、公益財団法人鉄道弘済会が運営する福祉型障害児入所施設で、未就学児の通所（児童発達支援センター）や18歳以上の方の通所（生活介護・就労継続支援B型）などを併設しています。

本セミナーは、弘済学園開設35周年を記念し、その開催を始め、今回で第35回目を迎えます。これまで多岐にわたる実践的テーマを軸に、参加者と各々の立場からの実践と知見とを分かち合う場として、回を重ねてまいりました。各領域・各分野で期待される将来展望を切り拓く一助になることを願い、本セミナーを開催いたします。

2. テーマと趣旨

「本人支援・家族支援・人材育成」

本セミナーは、現場で直接支援を担当している若い職員、中堅どころの職員が、日々の実践を整理して報告することを主眼として開催しています。35回目を迎えた今回の実践報告は、「直接支援」を構成する「本人支援」「家族支援」「人材育成」をテーマに置きました。

本人支援と家族支援は、お子さんたち・利用者さんたちの能力内自立、円満な人格形成を図るための「支援の両輪」です。それを成し遂げるためには、職員がお子さんたちやご家族に、元気に、笑顔で向き合えることが大切です。風通しのよい職場の風土をつくり、職員一人ひとりがやりがいを感じながら、資質を向上させる必要があります。

努力を重ねている若い職員たちの生の声に耳を傾けていただき、ぜひ積極的なご意見やご感想、ご指摘をいただきたいと思います。お互いに刺激を得て、振り返る、高め合う、明日へのエネルギーを得る、そんな一日になることを期待しています。

3. 主 催 公益財団法人 鉄道弘済会

4. 日 時 2026年2月27日（金） 10:00～16:00

※ 開催後に、当日参加が困難な方に向けたオンデマンド配信を予定しています。

5. 開催方法 ウェビナーを使用したオンライン開催

6. プログラム

10:00	開会の挨拶
10:10 ～ 11:00	概要説明
11:00 ～ 12:00	基調講演
12:00 ～ 13:00	休憩
13:00 ～ 13:50	実践報告①
14:00 ～ 14:50	実践報告②
15:00 ～ 15:50	実践報告③
15:50	閉会の挨拶

概要説明

10:10～11:00

「療育・支援の紹介 ～三位一体となり、進んでいくために～」

療育支援課 課長 三好敏和

弘済学園では、「日々生活しているお子さん・利用者さん一人ひとりの成長を後押しする『本人支援』、そして、「さまざまな葛藤の中、施設に我が子を託す決断をされたご家族を支える『家族支援』」、さらに、「お子さんとご家族を支える職員の『育成』」、それぞれが一体となることにより、お子さんを真ん中にしてご家族と学園が両輪となり、それぞれがしっかり歩んでいくことを大切にしています。

それを担う当園の療育・支援の仕組みをご紹介します、そのエッセンスを皆さまにお伝えできたらと思います。

基調講演

11:00～12:00

「幼児期の育てのテーマ」

地域生活支援課 担当課長 堀 由美

弘済学園で児童発達支援センターを開所して10年を迎えます。

開所1年目の本セミナーでは、「幼児期のテーマと児童発達支援センター『すきっぷ』が提供していきたいもの」というテーマで、開所から9か月の歩みを報告し、『すきっぷ』として、どうありたいのか」という方向性を今後の描きとして分科会で取り上げました。

そこから10年の節目を迎える今、あらためてここまでの実践を振り返ります。その中で、早期の発達支援(療育)において、子どもの育ちを見るときに鍵になるであろう、育てのテーマを考えます。

「わたしたちが支援者として大切にしていること」

療育支援課 係長 山下佑子

療育支援課 福祉指導員 鈴木智子

療育支援課 福祉指導員 齊藤由樹

わたしたち職員は、お子さん・利用者さん一人ひとりの、今の姿とこれまでの歩みを把握したうえで、そのときに最も必要な支援を常に模索しています。支援がヒットするときもあれば、うまくいかないときもあります。「なぜうまくいかなかったんだろうと考え、新たな支援を模索する」、日々この繰り返しです。こういった過程こそが、職員にとっての学びとなり、それがお子さん・利用者さんたちの成長へとつながっていると感じています。

本人支援を通してわたしたちが学んだこと、支援者として大切にしていることを整理して、報告します。

「家族支援」

療育支援課 係長 仙波武史

療育支援課 係長 瀬川雄太

療育支援課 福祉指導員 藤曲俊博

当園では現在、4歳から32歳の方約100名が入所を利用されています。その多くが家庭で課題行動を見せ、ご家族もそういった我が子とのかかわりにつまずき、うまく向き合えずに疲弊、家庭生活が立ち行かなくなった結果、入所の利用に至っています。わたしたちは児童施設の役割として、本人支援に加えて家族支援も欠かせないと考えます。当園では、お子さんご家族のつながりを保ち、ご家族が元気を取り戻せるようなさまざまな取り組みや、我が子への正しい理解から家族再統合へと発展させる支援を行っています。

このような当園の支援実践を報告し、児童期における家族支援のあり方について検討します。

「ひとりで悩まず、みんなで協力してスキルアップ」

療育支援課 担当課長 根木地敦史

療育支援課 係長 田中哲央

療育支援課 福祉指導員 那須賢太郎

弘済学園の生活領域(ナイトケア)は11のグループ(クラス)で展開しており、ひとつのクラスを3名から4名の職員が担当しています。そのほかに、係長(スーパーバイザー)や、担当クラスを持たないフリーの中堅職員を配置しており、常にクラスを担当する職員にアドバイスができるような環境を整えています。クラスを担当する職員のキャリアは異なりますが、その違いが職員のスキルアップにもつながっています。

人材育成という観点から、有効なサポートやスーパーバイズのあり方、そこから期待できるチームワーク力などについて、支援事例を交えながら報告します。

質問受付

当日、Zoom ウェビナー画面より質問を受け付けます。

※ 全ての質問にはお答えすることができません。あらかじめご承知おきください。

7. 申込方法

鉄道弘済会ホームページ(https://www.kousaikai.or.jp/school/information/info_message/seminar/)、もしくはQRコードよりお申し込みください。オンデマンド配信ご希望の方も、申し込みフォームよりお申し込みください。



8. 個人情報の取扱いについて

受講のお申し込みの際にお預かりする個人情報は、次回以降のセミナー開催案内など、本セミナーに関する内容のみに使用いたします。

9. 注意事項ほか

受講に必要な機材(PC、スマートフォン、タブレットなど)とインターネット環境をご用意ください。

※ 動画配信形式のため、多くの通信料がかかります(視聴に伴う通信料などは受講者負担になります)。

※ 通信環境によっては、動画の乱れが生じる場合があります。

※ インターネット接続に関する不具合やお問い合わせなどには、対応できかねます。

お申し込み時に、Zoom 社より受講時に使用する URL が送信されます。

メールアドレスの記入ミスなどにご注意下さい。

本法人の許可なく、資料の一部およびすべてを複写、転載、または配布、印刷などし、第三者の利益に供することを禁止いたします。また、配信画面の録画、録音および撮影などは固くお断りいたします。

【お問い合わせ先】

公益財団法人鉄道弘済会 社会福祉部

こうさい療育・支援セミナー担当

TEL : 03-6261-3199

E-mail: ryoikuseminar@kousaikai.or.jp

